

8月21日（土）配信 模擬授業一覧

現代英語学科	児童教育学科 児童教育専攻	児童教育学科 幼児保育専攻	文化交流学科	心理福祉学科	食物健康科学科	看護学科	経営学科
三輪 健太 先生	藤原 善美 先生	佐藤 真紀 先生	宮崎 晶子 先生	櫻井 由美子 先生	目黒 周作 先生	若林 千津子 先生	栗原 正樹 先生
2種類の「文法を学ぶ」 -2種類の自動詞-	知らない自分に出会う エゴグラム体験 -学校カウンセリング入門-	音楽遊びを体験してみよう	私たちの未来 -多文化共生社会という選択肢-	高校生活と心理学	何を食べるかではなく いつ食べるか -時間栄養学という観点から 食事について考えてみる-	知っておきたいタバコの害	大学で学ぶ会計学の基本 -企業の履歴書を作ろう-
「文法を学ぶ」と聞くと知らない文法規則の習得を思い浮かべるかもしれませんが、「文法を学ぶ」というのはそれだけではありません。むしろ既知の文法規則が存在する理由を探究することにこそ、文法の面白さが隠れています。今回は「自動詞」からその面白さを覗いてみましょう。	交流分析は米国の精神分析医バーンによって創始された心理療法です。交流分析に基づいた分析法であるエゴグラムを体験することによって、自分の性格を知り、コミュニケーションを良好にするヒントを得ることができます。子どもたちのさまざまな行動を理解することに役立つでしょう。	音楽遊びとは、遊びの中に音やリズムを伴ったものです。歌遊び、手遊び、リズム遊び、表現遊び、楽器遊びなどをさします。授業では、そうした音楽遊びが子どもの教育や成長にどうつながるのかを、体験的活動を通して学びます。	日本は少子高齢化社会に突入しました。働き手が少なくなり、多くの外国人労働者が日本で仕事をしています。それに伴い、外国人児童も急増しました。高校生のみなさんはどんな未来を思い描いていますか？ 私たちに考えてみましょう。	心理学を学ぶことで、日常生活や自分・他者について、多面的に捉えることができるようになります。この模擬授業では、その例として高校生活を題材としてとりあげ、心理学の知識をもとにその理解を深めます。	みなさんは食事において「何をたべるか」については考えたことがあるかと思っています。では「いつ食べるか」については考えたことがあるでしょうか？本講義では食事の時間帯が健康に及ぼす影響について考えてみたいと思います。	「タバコは体に良くない」ことは知っていますよね。では、どうして？どのように？良くないのでしょうか。タバコが体にもたらすさまざまなリスクを知って、あなた自身や大切な人の健康について、一緒に考えましょう。	身近な事例を使って、会計が社会で果たす役割について、0から分かるようにお話します。「大学で学ぶことの楽しさ」を実感し、大学での学びが待ち遠しくなるようなお話をしたいと思います。
唐戸 信嘉 先生			宮崎 晶子 先生	呉 恩恵 先生			申 美花 先生
英語と日本語のあいだ -翻訳に可能なことと不可能なこと-			異文化ってなんだろう？ -他者理解を実践する-	「ソーシャルワーカー」というヒーローの話			新しいものを創造する力 -若い感性の学生時代は 起業のチャンス-
この模擬授業は、現代英語学科の「翻訳入門」という授業の紹介を兼ねて、翻訳という行為について説明します。英語から日本語へ、日本語から英語へ言葉を翻訳するとき何が起きているのか。俳句の翻訳例など見ながら考えてみましょう。			文化交流学科は異文化について勉強する学科です。異文化を理解するためには、他者理解の難しさを知ることが大切です。授業でさまざまな文化について学ぶと同時に、行動してその「知識」を「経験」と結びつけていきましょう。	みなさんは、「ソーシャルワーク」という言葉を聞いたことがありますか？ソーシャルワークとは、「社会（ソーシャル）」を「つなぎ、つみあげることに働きかける（ワーク）」ことです。ここでは、そのソーシャルワークとそれを実践するソーシャルワーカーのことを紹介します。			高校生にとって起業することは難しいことのように思うかもしれませんが、SNS時代の今、大学生たちが斬新なアイデアを生み出しています。それをどのようにベンチャービジネスとして成功させたのか、そのプロセスについて事例を通じて学んでいきます。